

## 製品・サービス動向-国内

■ヤマハ：少人数向け会議室（ハドルルーム）  
に最適な、ビデオサウンドコラボレーションシステム for Huddle Rooms 「CS-700」  
を全国で発売

(5月9日)

ヤマハ株式会社 (<http://jp.yamaha.com/>) (静岡県浜松市) は、ビデオサウンドコラボレーションシステム for Huddle Rooms 「CS-700」を10月より全国で発売する。少人数向け会議室（ハドルルーム）に最適なオールインワンデバイス。



ヤマハ ビデオサウンドコラボレーションシステム for Huddle Rooms 「CS-700AV」 (ヤマハ)



CS-700の使用イメージ (ヤマハ)

ヤマハは、2006年よりWeb会議システム市場に参入。Web会議用スピーカーフォン「Projectphoneシリーズ」、2014年よりYamaha Voice Communication(YVC)シリーズを発売開始した。豊富なラインナップや充実したサポート、品質や音質などで高い評価を受け、国内市場においてシェア No.1 を確立している。

昨今、多くの企業や組織にてテレビ会議やWeb会議などを利用し、気軽に打ち合わせができる少人数向け会議室（ハドルルーム）が広がっている。同社はこのような新しいオフィス環境に着目し、今回CS-700を発表した。

CS-700は、広帯域オーディオ・高品質カメラ、そしてDisplayLinkを含むコラボレーション機能が一体型となった製品。主な特長は以下の通り。

(1) 高音質な音声処理技術：YVCシリーズが搭載している高性能な適応型エコーキャンセラーやノイズリダクションをはじめとする音声処理技術をさらに進化させた。少人数向け会議室で話される全ての言葉を通話先に届けるためのビームフォーミング・マイクロフォン・アレイのほか、低音から高音（160Hz～20,000Hz）までしっかりと会議参加者に届ける4つのスピーカーユニットを搭載するなどより明瞭な会話を実現している。

(2) 広視野角・高解像度HDカメラ：120°の超広角カメラを搭載。パン機能やズーム機能を使用しなくてもすべての会議参加者の姿を捉えることができる。またカメラは最大3m離れた会議参加者の細かい表情までも明瞭に映しだすことが可能となっている。

(3) DisplayLink機能（画像共有機能）：USBケーブル1本でPCやタブレットと接続するだけで音声と

映像を通信することができる機能。貴重な会議時間を浪費することなく簡単かつスピーディーに2つのディスプレイに別々のコンテンツを表示することができる。また、コンテンツを表示するためにPCかディスプレイへのケーブルを別途容易する必要もなくなり、シンプルですっきりとした“ハドルルーム”を実現する。

(4) 簡単設置：CS-700は付属の取付金具にて壁面に設置することが可能。ハドルルームではテーブル上のスペースは大変貴重でその貴重なスペースを確保するためのもの。また、ディスプレイスタンドへの取り付けについてはハードウェアベンダーと協業して順次提案していく予定という。

発売する製品は、「CS-700AV」（150,000円、税抜、10月発売予定）と「CS-700DL」（170,000円、税抜、12月発売予定）の2モデルを提供。なお、DisplayLink機能はCS-700DLのみ。

## ■テックフォースレボ：クラウド型ビデオ会議システムを無料で提供開始

(ValuePress!: 5月8日)

株式会社テックフォースレボ (<https://www.techforcerevo.com/>) (東京都渋谷区) は、ブラウザだけですぐにビデオ会議ができるクラウドサービスを無料で提供開始する。

インターネットにつながっていれば、PC、スマートフォンなどでもビデオ会議参加できる。Google Chrome を使い、3者までのビデオ会議がすぐに行える。また2者間のビデオ会議であれば録画も可能になっている。さらに利用者登録の管理画面も提供しており、会議室はいくつでも作ることができるようになっている。

遠隔拠点間の会議費用や移動時間の削減が可能で、社内に限らずパートナー企業や顧客とのコミュニケーションに利用できるとしている。

テックフォースレボは、2012年3月設立。ビジネ

スホン、PBX、コールセンターシステムのクラウドサービスの提供のほか、コールセンターシステムの導入および拡販コンサルティングを行っている。

## ■ソニー：円滑で効率的な議論をサポートすることを目的に開発されたコラボレーションシステム「Vision Exchange」発売、遠隔とのビデオ会議機能、アクティブラーニングなどに対応

(5月10日)

ソニー株式会社 (<https://www.sony.co.jp/>) (東京都品川区) は、手持ちのモバイル端末やPCとWi-Fiなどで連動して、直感的な操作で手軽に情報共有や共同作業を行えるコラボレーションシステム「Vision Exchange」(ビジョン エクスチェンジ)を発売する。



手持ちのモバイル端末にあるアイデアを直感的な操作でディスプレイに複数表示可能(ソニー)

Vision Exchange は、会議室や教育現場などで、議論の参加者のさまざまな意見やアイデアを素早く共有し、円滑で効率的な議論をサポートすることを目的に開発された会議のプレゼンテーションやグループディスカッションに用いるツール。モバイル端末からアイデアを手軽に共有できるなど効率的なワークスタイルの実現が可能という。

無料アプリケーションをモバイル端末やPCにダウンロードすることで、手持ちの端末にある情報を直感的にVision Exchangeで共有できるようになっている。

従来の会議では、参加者のさまざまなアイデアを表示するため、発言する人が交代するたびにPCケーブルをつなぎなおす手間がかかったり、映像使用時にすぐ

に映像が出ないなどの進行の課題がある。

一方、Vision Exchange では、複数の端末を簡単に同時接続し画面上で直感的に映像を選択表示できるため、機器の操作・管理にかかる時間を短縮し、よりスムーズな議論の進行とより効率的なワークスタイルをサポートするとしている。

モバイル端末と連携した Vision Exchange の活用としては、プレゼンテーションがひとつ。講義に使用する場合、教卓用の PC や書画カメラ、ブルーレイプレーヤーといった常設 AV 機器の映像などをモバイル端末で複数管理しながら、共通ディスプレイに表示する映像を手軽に切り替えることができる。

また会議・グループワークなど共同作業での使い方。出席者の端末にある情報を、それぞれ共通ディスプレイにミラーリングして、最大 6 端末まで表示することができる。加えて、アノテーション機能やホワイトボード機能もあり、複数の端末から操作を同時に行える。

オプションライセンスで、ビデオ会議機能を用いた遠隔地とのコミュニケーション、教育現場でのアクティブラーニング、そしてストリーミング出力に対応している。

ビデオ会議機能では、ビデオ会議用のライセンスオプションをシステムに追加すれば、対応の USB 接続 Web カメラを経由してお互いの顔を見ながら、同時に各自のモバイル端末の情報を表示できる。

アクティブラーニングは、学生が複数グループに分かれて行い、その結果を先生から講評する形式の相互学習を言う。議論や発表を行うグループごとに Pod PC を設置し、メインユニットと接続することで使用可能となっている。先生は、教室内の全グループの情報を、手持ちのモバイル端末で統合的に管理し、各グループの共有ディスプレイに情報を表示することができる。

ストリーミングでは、録画/配信サーバーへ Vision Exchange のスクリーン画面をストリーミング出力することができるようになっている。

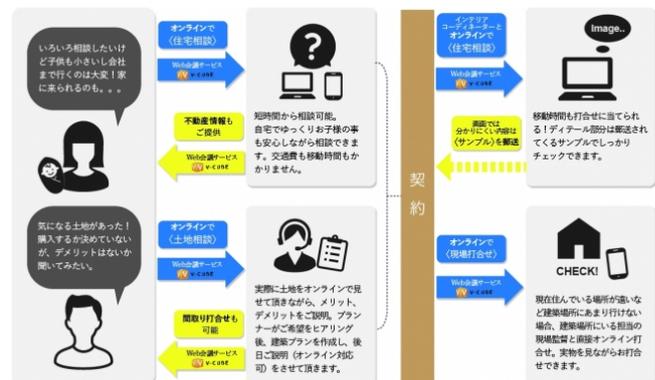
発売は、2018 年 1 月を予定。価格はオープン。

## ■パパママハウス：Web 会議「V-CUBE」を使った「ネット完結型の注文住宅販売サービス」を開始

(PR TIMES：5月2日)

デザイン注文住宅販売を手掛ける パパママハウス株式会社 (<http://www.papamamahouse.com/>) (名古屋市緑区) は、Web 会議サービス「V-CUBE」を使った「ネット完結型の注文住宅販売サービス」を開始した。

住宅販売・不動産業界では主流の紙媒体による宣伝広告から、インターネット広告のみに切り替え集客を開始。住宅購入世代がインターネット世代になってきていることから、ネットリテラシーの高い顧客からの問い合わせが多く、顧客の要望に応えるべく、「ネット完結型」で注文住宅の接客活動ができるサービスを開始した。



サービス概要 (パパママハウス)

その中で、新たな試みとして、株式会社ブイキューブが提供している Web 会議サービス V-CUBE を使用し、住宅検討中や契約者の方向けにオンラインで打ち合わせを行えるようにした。完全フルオーダーのデザイン性の高さを知ってもらい、多くの顧客に購入していただくためのサービスの一環で行う。

すきま時間に自分のペースで会話ができるため、「仕事や育児が忙しく、ゆっくり来場して相談する余裕が

ない」「現住居が遠く来場に負担がかかる」といった顧客に好評という。先立って実施した試用期間では、本社のある愛知県と中国滞在中の顧客、京都府在住の顧客との打ち合わせも支障なく行え、今後、多くの方にサービスを提供していきたいと期待を見せる。また女性が多く活躍する同業種では人材の確保や働き方改革にもつながっているようだ。

パパママハウスは、1990年創立。従業員数28名。デザイナーズハウス、個性派注文住宅建築事業、分譲住宅事業、ショップ(店舗) & リモデル・リノベーション事業、インテリアコーディネート事業など。

## ビジネス動向-海外

### ■スターリーフ：ビデオ会議市場での世界的な成長加速に向けて4,000万ドルを調達

(5月11日)

StarLeaf社 (<http://www.starleaf.jp/>) (英国、スターリーフ社) は、ハイランドヨーロッパ社およびグラフトン・キャピタル社、創業者らから4,000万ドルの資金調達を実施。2008年設立の同社が外部からの出資を受け入れたのは今回が初めてという。

今回の新たな資金調達は、同社が投資段階を乗り越え、世界中の市場で同社の潜在力を発揮するために必要な運転資金を獲得したことになるという。

現在チャネルパートナーとともに世界50か国で企業向けビデオ会議・通話サービスを提供しており、企業の顧客層が急成長しているという。同社は新たな資金をその加速する事業の成長を支えるために活用している。また、急成長しているアジア太平洋地域への事業を強化する目的もある。

今回の出資受け入れに伴い、ハイランドヨーロッパ社からは同社パートナーのローレンス・ギャレット氏と、グラフトン・キャピタル社の共同創設者でパートナーを務めるオリバー・トーマス氏がスターリーフ社

の非常勤取締役役に就任する。

ハイランドヨーロッパ社のギャレット氏は、スターリーフ社のソリューションは異なるベンダー間での真の相互運用性を提供していると評価している。スターリーフ社のチームを12年間見てきており、2013年からはスターリーフの顧客になったという。また、グラフトン・キャピタル社もスターリーフ社との関係は長く技術者への高い評価をしている。

## 導入・利用動向-国内

### ■Kids Public：三菱商事株式会社の育児両立支援施策の一環として「小児科オンライン」を提供開始

(PR TIMES：5月11日)

株式会社 Kids Public (<https://kids-public.co.jp/>) (東京都北区) は、三菱商事株式会社 (東京都千代田区) の育児両立支援施策の一環として、「小児科オンライン」を提供開始する。

三菱商事が小児科オンラインを同社の女性社員の育児両立支援の一環でトライアル利用することとなった。海外で働きながらの子育てに不安・疑問を抱える女性社員をサポートする狙い。

小児科オンラインは、LINE や Skype などのアプリを使用し、テレビ電話やチャットで、自宅から小児科を専門とする医師にリアルタイムで医療相談を行うことができるサービス。平日18時から22時(日本時間)の間、日本人の小児科医が、日本での医療の基準や、家での病児への対応方法などを伝える。普段子供の健康で何気なく気になっていること、子育ての疑問、発達の相談なども受けている。海外にいても手軽に日本人医師の説明をうけたいというニーズに対応する。

Kids Public は、2015年12月に小児科医の橋本直也氏によって設立。子育てにおいて誰も孤立しない社会の実現を理念として、インターネットを通じて子供

の健康や子育てに寄り添う、小児医療相談サービス小児科オンラインや小児医療メディア「小児科オンラインジャーナル」を提供している。

## PR

(広告掲載順)

## ■ヤマハ株式会社

USB スピーカーフォン FLX UC 500

[http://jp.yamaha.com/products/communication/revolabs/flx\\_uc\\_500/](http://jp.yamaha.com/products/communication/revolabs/flx_uc_500/)

## ■株式会社ブライトコンパス

まだまだ使える綺麗な中古のテレビ会議システムが格安で手に入ります。

中古テレビ会議.com

<http://chuko-tv-kaigi.com?cna05152>

## セミナー・展示会情報

## &lt;国内&gt;

## ■ブイキューブセミナー情報 (5月から6月)

「失敗しない「Web 会議」、「テレビ会議」の選び方徹底解説セミナー」、「従来比 1/3 のコストで導入できる” V-CUBE Box 体験セミナー」、「ブイキューブロボティクス ドローン業務活用セミナー」 など

会場 (各地)、日時など詳細・申込:

<https://jp.vcube.com/event/all>

## ■動画活用セミナー開催のご案内

## E-ラーニング大手 iStudy 社のセミナー

日時: 5月17日 (水) 15:00 ~ 17:00

会場: アイスタディ 中目黒オフィス(東京都目黒区)

主催: アイスタディ株式会社

詳細・申込:

[https://www.qumu.com/ja/blog/ja/2017/03/22/istudy\\_qumu/](https://www.qumu.com/ja/blog/ja/2017/03/22/istudy_qumu/)

## ■"「働き方改革」推進セミナー"

「働き方改革」の鍵を握るコラボレーションの理想と現実

日時: 5月19日 (金) 15:00-17:00 (受付開始: 14:30~)

会場: IJ グループ本社 (飯田橋グラン・ブルーム)

主催: 株式会社 IJ グローバルソリューションズ

共催: シスコシステムズ合同会社

詳細・申込:

[http://www.ijglobal.co.jp/news/event/2017/event\\_20170519.html](http://www.ijglobal.co.jp/news/event/2017/event_20170519.html)

## ■Deltapath Asia Tour 2017, Tokyo

Partnering with Deltapath

日時: 5月26日 15:00 ~ 17:30 (開場: 14:45~)

会場: WTC カンファレンスセンター(東京都港区)

主催: デルタパスジャパン株式会社

詳細・申込:

<https://www.deltapath.co.jp/events/40/jp-deltapath-asia-tour-2017-tokyo>

国内その他: <http://cna.jp/cna/event-j.html>

海外その他: <http://cna.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNA.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回 (プレスリリースと取材に基づく記事) ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々配信・共有しています。よろしければご参照ください。

## ■フェイスブック (遠隔会議&amp;UC トレンドワッチ)

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

## ■Twitter (CNA レポート・ジャパン)

<https://twitter.com/cnarjapan>

## ■メーリングリスト (dtc-forum)

<http://cna.jp/cna/dtcforum-ml.html>

## アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

>2014年-2017年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

**CNAレポート・ジャパン 2017年5月15日号おわり**

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: [cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)